



諏訪森だより



駅舎・まち・ひとびと

NPO法人設立二年目を迎えて

本会のNPO法人としての活動は、四月一日から、新しい年度に入りました。会の運営そのものは、以前とは変わっていませんが、法人化によって勝手気ままには出来ないという気風が少し定着して来ました。毎月の定例理事会は、この会の運営を束ねる大事な機関で有り、夜の八時に開会して、遅いときには十一時近くまで討議が続きます。

会の事業は、文化活動とイベント事業に大別されます。浜寺校区文化会館が使えるようになって、会合の環境が整備されました。読書会、英会話教室、手話教室、囲碁教室などが定期的に開講されました。どの教室も御世話をする方の魅力とご努力で地道に継続されております。

ただ、読書会は書物の借入れの都合もあって、今期からは西図書館で開催することになりました。しかし、地元での開催を希望する声もあり、形を変えた読書会の開設が必要になっています。このような会の運営は、何かに興味を持った人が集まって会が立ち上がるのですが、そこには、きっかけとなる何かが必要です。いまある教室は、どれも、まちのためにこんなことなら出来ませうという提案をされた方が中心になって、動き出しています。

こんな会があったら良いなあ、と思っている人もいるでしょう。そのような希望が多ければ、新しい教室やクラブが誕生します。写真クラブなどはそんな感じで発足しました。そのようなきっかけは、茶飲み話のようなかたちで生まれます。浜寺諏訪森を考える会というのは、本来は、そのような茶飲み話をする会であれば良いのです。

現在の会員数は八十六人ですが、このような教室やクラブに参加されてる方が三分の一、イベントなどを通じて会の運営に参加されている方が三分の一、その他の方は後ろから支援をされているという形になっています。しかし、今のところ、会員の方々が日常的に集まって話し合うという場が出来ていませんので、なかなか新しい企画が生まれるきっかけがありません。

あと二年すると、駅舎が移転して駅前広場に新しいスペースが出来ます。その活用方法には、いろいろ案がありますが、望ましいかたちとして、誰でも気軽に入ることが出来るということと、ほぼ一年中いつでも開いているというが求められます。今年の秋までには、一応の活用計画を作って、それにあつた設備の設計をして、移転準備をすることになります。

何をするのかという点では、ギャラリーや図書館、一寸したお店や観光案内、文化教室などスペースといった意見もあります。兎に角、カフェの機能があれば、なんの目的もなくフラツと来てお茶を飲んで行くことも出来ます。そのうちに、お互いに顔見知りになって、そこから新し企画が生まれるというのが望ましい姿です。

よく情報を発信するという言葉が使われますが、判ったようではわからない話です。要するに気軽に話をする事で、瓢箪から駒が出ればしめたものです。二年目の課題は、どのようにしたらそんな場所が作れるかということ、考えてみることにしましょう。基本的にはなんでもやってみて、まずかつたら止めたら良いのです。折角会費を払って会員になっているのですから、何かやってみれば楽しいことになると思います。

NPO法人浜寺諏訪森を考える会の日誌

1. 2/24 第12回 理事会開催
2. 3/24 第13回 理事会開催
3. 3/28 諏訪ノ森駅 駅舎保存活用 市民意見交換会
4. 4/5 浜寺公園のお花見
5. 4/14 第14回 理事会開催

平成26年度総会開催

平成26年度総会を下記の通り開催致しますので、万障お繰り合わせの上ご参集願います。

開催日 平成27年5月24日 (日)

午後7時から9時まで

場所 浜寺校区三光会館

理事長 長谷川琢也

南海本線(堺市)連続立体交差事業

諏訪ノ森駅舎の保存活用について

市民意見交換会

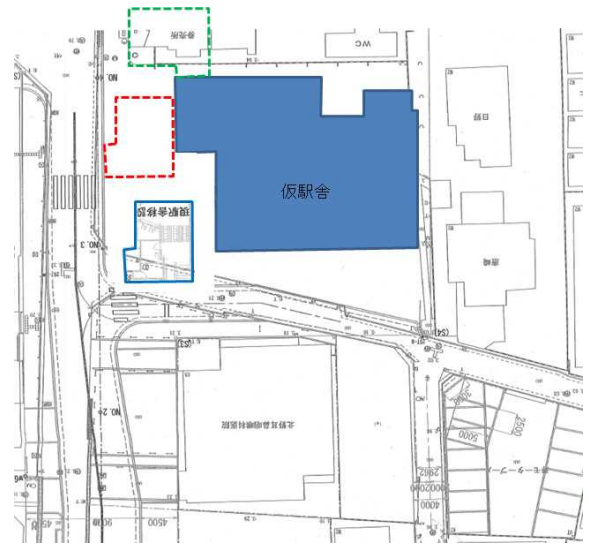
平成27年3月28日（土）13：30～15：00

現駅舎の保存活用についての、地元との意見交換会が浜寺校区三光会館にて開催されました。この意見交換会は、将来駅舎はどのようにあるのが良いのか、活動方針と方法について、市民、市、鉄道業者がそれぞれ何をすべきかについて意見を交換するものです。

JR東日本からは、全国の先進事例等について説明（文化財の活用方法・施設運営等）がありました。

工程としては、2015年から2017年までが運用準備期間で、2017年から2028年までの約10年間で試験運用になります。右の図で、青色の広い場所が仮駅舎で、現在の駅舎が緑の点線、試験運用中は青の実線、最終の移転場所が赤の点線で示されています。

今後の予定では関係者の間で何度か意見交換会を開催して、具体的な方針を決めて行くこととなります。



連続立体交差事業の現場から

諏訪ノ森駅の上り線プラットフォームの改造工事が進行しています。今後の工事の成り行きが判らないと一体何の工事をしているのか、判りにくいと思います。

電車の運行を止めないで高架工を進めるという厄介な工事をしています。まず上りプラットフォームの裏側に仮線を作ります。場所が限られているので、プラットフォームを少し削って、ぎりぎりのところに仮線を敷設する場所を確保します。その西側には仮のプラットフォームが出来て、さらにその西側に仮駅が作られます。仮駅が出来るとそこから、仮のプラットフォームを通過して現在のプラットフォームに乗り降りを行います。この状態で、現駅舎を使わなくなりますので、この駅舎の移転が出来ます。

駅舎が移転すると、仮線が敷設出来るようになり、仮線が完成すると、いよいよ電車は仮線を通して運行します。

このあとは、上り線のプラットフォームが、空いた上り線のところに拡張されて、そこから下り線の電車に乗り降り出来るようになります。こうなると、いまの下り駅が要らなくなります。そこで、下り線の東側に高架の下り線が建設されます。この高架線が完成すると、下り線は高架線を走るようになり、空いた下り線の場所に高架の上り線が建設されます。

随分ややこしい話ですが、これが全部完成するまでには10年以上が必要で、平成40年の完成だといわれています。

右上の写真は、上り線プラットフォームの巾を狭くする工事が終わった所です。全部の工事が終わるまでは、少し広くしていますが、最後は白い柱のところに壁が出来てプラットフォームの巾はそこから線路側になります。



下の写真は裏側で、仮線と仮プラットフォームが出来る場所です。プラットフォームの改造工事が9月頃に終わりますから、その頃にはこの辺の仮設工事と仮駅の工事に着手されます。場所が狭いので、手前の方から順に向こうの方に工事が進む形になるそうです。



NPO法人 浜寺諏訪森を考える会

平成26年度の決算と平成27年度の予算

平成26年度の決算と平成27年度の予算ができあがりました。これらは5月24日の総会に提出されて承認されてから公表されます。それまでは総会の議案ということになります。会員には、4月末に総会開催の案内状が送られますが、その中に決算と予算の内容を説明する書類が入っています。

【平成26年度の事業報告】

平成26年度は、NPO法人になって最初の事業年度です。会の事業は定款で決まっています、本年度に実施した事業は次の三つになっています。

(1) 地域住民の生涯学習と生涯スポーツの支援事業

駅舎読書会
高齢者のための英会話教室
手話教室
囲碁教室
諏訪森歩こう会
写真クラブ

(2) 地域のイベントに関する事業

はまでらっ子まつり
ローズカーニバル
フェスタ諏訪森
クリスマスイルミネーション

(3) まちのイメージと情報を発信する事業

グッズの販売

【平成27年度事業計画】

平成27年度の事業計画は平成26年度と同様の事業を実施します。ただし駅舎読書会は西図書館で開催することになりましたので、当法人の事業からは除外します。

管理部門の部会では、駅舎の移転に備えた旧駅舎の活用計画を立案して堺市に提案することになります。このための堺市との意見交換会が数回実施される予定です。

【平成26年度活動計算と平成27年度活動予算】

平成26年度の予算と決算、及び平成27年度の予算を下記の一覧表にまとめています。平成26年度は旧浜寺諏訪森を考える会の清算金が寄付金として算入されています。平成26年度末の資産は貸借対照表で475,964円と計上されています。くわしくは、総会でご説明致します。

科 目	金額 (単位: 円)		
I 資産の部			
1 流動資産	475,964	475,964	
現金預金			
流動資産合計			
2 固定資産		0	
固定資産合計			
資産合計 (A)			475,964
II 負債の部			
1 流動負債		0	
流動負債合計			
2 固定負債		0	
固定負債合計			
負債合計 (B)			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		0	
当期正味財産増加額 (減少額)		475,964	
正味財産合計 (C)			475,964
負債及び正味財産合計 (B) + (C)			475,964

【平成26年度予算、平成26年度決算、平成27年度予算】対比表 (案)

科目	平成26年度予算	平成26年度決算	平成27年度予算
I 経常収益			
1. 受取会費	135,000	197,000	175,000
2. 受取寄附金	540,000	357,805	10,000
3. 受取助成金等	0	0	0
4. 事業収益	175,000	197,900	205,000
5. その他収益	40	63	60
経常収益計	850,000	752,768	390,060
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
(2) その他経費			
事業費計	128,000	167,763	139,000
2. 管理費			
(2) その他経費			
管理費計	595,780	109,041	349,100
経常費用計	723,780	276,804	488,100
当期経常増減額	126,260	475,964	-98,040
III 経常外収益			
1. 固定資産売却益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
IV 経常外費用			
1. 過年度損益修正損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期正味財産増減額	126,260	475,964	-98,040
前期繰越正味財産額	0	0	475,964
次期繰越正味財産額	126,260	475,964	377,924

事業案内

浜寺諏訪森を考える会の文化活動

文化活動について、現状をお知らせいたします。

1. 手話教室

2013年の旧会報で手話教室のご紹介をしました。その後新たに加入される方も増えて、現在は毎月二回の開催になっています。中島 豊先生は堺視聴覚支援学校の前身、堺豊学校で教鞭を執られていた方で、この地域で手話を広めたいということで、この教室の活動を推進されています。

手話は、聴覚に支障を持つ方にとっては、大事なコミュニケーションの手段ですが、支障を持たない人が手話を使ってそれに答えることが出来ないと、折角の手話による情報のやりとりが出来ません。

テレビや公開の会議などで手話通訳をすることが普及していますが、まだ、日常生活にそれが広がってはいません。手話に関心を持つ方が一人でも多くなれば、聴覚障害を持つ方にとって、日常生活が便利になります。

この教室では、実際に手話を使って生活をしている会員の方が、実地に応用のお相手をされています。ささやかな教室活動ですが、内容の濃い教室ですので、興味のある方は是非ご参加下さい。

2. 諏訪森歩こう会

これは文化活動ではありませんが、当会が主催してい

る健康増進の会です。毎月1回、いろいろなコースを選んで、3時間ほどかけて歩きに出かけています。実際に歩く距離はそれほど多くはありませんが、大阪市の南部から泉南までのあいだで、名所旧跡を訪ねながら歩いています。

4月からは集合場所を諏訪ノ森駅の駅舎にします。日曜日の朝9時に、ちいさな旗を中心に集まってくる集団を見かけたら、それが歩こう会です。毎月必ず掲示板にコースを掲示していますので、お暇があれば駅までおいで下さい。飛び込み参加大歓迎です。

3. 駅舎読書会についてのお知らせ

浜寺校区文化会館で開催していた久家義之さんの読書会は、開催場所が西図書館に変わりました。これは、毎回取り上げて読む本を、図書館から借りることにしていましたので、本の受け渡しの都合で、やむを得ず図書館での開催になりました。

もともと、この読書会は、移設後の諏訪ノ森駅舎で開催することを想定して始めた事業ですので、地元を離れることは本意ですが、参加者のご希望で移転が決まりました。ただ、地元で読書会を開催して欲しいというご希望もありますので、二年後に駅舎の移設が完了したら、その駅舎の中で読書会を開けば良いと思っております。その時は今とは違った運営のかたちで、実施し、図書を選択は、図書館に依存しないかたちにすれば良いと思います。

浜寺小学校のいきいき発表会 (三光会館)

浜寺小学校の「浜寺スマイルプロジェクト」

いきいき発表会が1月と2月に開催されました。七つのテーマで、地域の歴史や自然、街並みや商店街、駅舎やステンドグラス、四つのやについて、沢山のスケッチやグラフなどを盛り込んだパネルを前にして詳しい説明がありました。

どの発表も、要領よくまとめられていました。何人かが分担して上手に説明し、時にはお芝居も入って、わかり易く楽しいプレゼンテーションでした。

浜寺小学校では、毎年六年生が諏訪森のまちのことにについて勉強しています。生まれ育ったまちのことで、このまちの歴史などは学校で教えている学習にはほとんど出て来ませんし、教科書があるわけではありません。

まちの歴史は、浜寺小学校の百周年記念誌や船尾の歩みといった数少ない参考書を見て勉強しています。また、お年寄りから昔話を聞くとか、まちの中にある歴史的な記念物を見学したりしています。

現在のまちの様子は、実際に出かけて行って、調べています。南海電鉄のことについて生徒が事務所に

ファックスを送ったら、すぐに返事が来たと喜んでいました。商店街については、いろいろなことをお店の人に訊いてきました。

調べたことは、きちんと整理し、アンケートの結果をグラフにしたり、判りやすくして発表しています。このようなプロジェクトの体験は、中学、高校、大学と進学し、社会人になっても役に立ちます。

